

積雪安定性区分

| 安定性区分 | 誘発感度 | | 安定性テストの結果 | |
|-----------------------|---------------------------------------|--|-------------------------|---|
| | 自然発生雪崩 | 誘発雪崩 | テストスコア | 破壊の特徴 |
| Very Good (VG) | 自然発生の雪崩が起こることは考えられない。 | 孤立した地形に、とても大きな荷重が掛かることで、雪崩を誘発しうる。 | 一般的に結果なし。 | 破壊が起こらないあるいは破断面が形成されないBreakの結果。 |
| Good (G) | 自然発生の雪崩が起こることは考えられない。 | 孤立した地形に、大きな荷重が掛かることで、雪崩を誘発しうる。 | 一般的にmoderate からhardの結果。 | 一般的にResistant (PC, RP)あるいは破断面が形成されないBreakの結果。 |
| Fair (F) | 特徴ある地形において、個別の雪崩が自然発生する可能性がある。 | 特徴ある地形、あるいはある種の積雪特性を持つ場所に、小さな荷重が掛かることで、雪崩を誘発しうる。 | 一般的にeasy からmoderateの結果。 | Resistant (PC, RP)あるいはSudden (SP, SC)の結果。 |
| Poor (P) | 特徴ある地形、あるいはある種の積雪特性を持つ場所で、雪崩が自然発生しうる。 | 十分な斜度があれば、多数の場所で、小さい荷重によって雪崩を誘発しうる。 | 一般的にeasyの結果。 | 一般的にSudden (SP, SC)の結果。 |
| Very Poor (VP) | 広範囲で自然発生の雪崩が起こる可能性がある。 | 広範囲にわたり、小さい荷重で雪崩は誘発される。 | very easy からeasyの結果。 | Sudden (SP, SC)の結果。 |

定義と例

- ・自然発生雪崩：風による堆積、降雪、降雨、気温変化など、気象現象がきっかけとなる雪崩。
- ・誘発雪崩：人為的な働きかけや、雪庇の崩落、爆発物、野生動物などによって、積雪に外的な力が加わって発生した雪崩。
- ・大きな荷重：雪庇の崩落、ひとまとまりになったグループ、スノーモバイル、爆発物など。
- ・小さな荷重：一人の人間、小さい雪庇の崩落など。
- ・孤立した地形：雪崩の規模や誘発点が、その地形範囲内に限定されるようなところ。例：エクストリームな斜面、急なコンベックスロー、局所的に点在する弱い箇所。
- ・特徴ある地形：風下斜面、日射の影響がある方位、横風で雪が堆積する斜面など、特徴的なものによって識別できる地形。
- ・ある種の積雪特性：事前に認知された持続型弱層であるこしもざらめ雪が存在する薄い積雪など。